一般質問事項(令和3年第5回遠賀町議会6月定例会)

◆令和3年6月9日(水)、10日(木)

◇6月9日(水)

(通告順1) 質問者 萩本 悦子 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の	D相手
1	人とペットの災害対 策について	(1) 指定避難所におけるペットの受け入れや飼育体制 の構築について		
		①本町における指定避難所でのペット受け入れや 飼育体制の現状を尋ねる。	町	長
		②受け入れ対象とするペットの種類と想定する頭数 を尋ねる。	町	長
		③指定避難所におけるペットの受け入れスペースに ついてどのように考えるか。	町	長
		④指定避難所でのペット受け入れには、ルール等の整備が必要と考えるが、どのように考えるか。	町	長
		⑤発災時、飼い主が自己の責任で行うペットとの同行 避難や避難所での適正な管理が行われるよう、平時 から飼い主に対して、ペットの飼育・管理方法を普 及啓発することが必要だが、どのように考えるか。	町	長
		⑥ペット用物資の備蓄について、どのように考える か。	町	長
		⑦平時からの動物ボランティアの育成・登録の必要性 についてどのように考えるか。	町	長
		⑧獣医師会や民間団体と災害時協定を締結することについてどのように考えるか。	町	長
		⑨改訂される地域防災計画に「飼い主によるペットとの同行避難や避難所での飼養等に関する事項」等を盛り込む予定はあるか。 またペット対応避難所運営マニュアルを作成することについてどのように考えるか。	町	長

(通告順2) 質問者 織田 隆徳 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	度の高校生まで拡充について ((1) 今年度から中学生まで拡充された福岡県の子ども 医療費助成制度の内容を尋ねる。	町長
		(2) 令和3年度の本町の子ども医療費助成事業における財源内訳を尋ねる。	町長
		(3) 本町で助成対象を高校生まで拡充した場合(入院・ 通院とも無料)、必要な予算を尋ねる。	町長
		(4) 本町は、高校生まで医療費助成を拡充する考えはないか尋ねる。	町長

2	2歳以下の保育料の 軽減率の引上げにつ いて	(1) 2歳以下の保育料の軽減率の引上げを行う考えは ないか尋ねる。	町長
3	「義務教育学校」や 「小中一貫校」の導	(1) 「義務教育学校」や「小中一貫校」のメリットとデ メリットは何か尋ねる。	教育長
	入について ((2) 本町において「義務教育学校」又は「小中一貫校」 の導入は、効果があると考えておられるか尋ねる。	教育長

◇6月10日(木)

(通告順3) 質問者 萩尾 修身 議員

	質問事項	質問の要旨	質問(り相手
1	地域防災計画におけ る消防団について	(1) 団員の確保について①現在、15名の欠員がある。この状況をどう考えているのか。②団員の勧誘の方法は、何か考えているのか。	-	長長
		③青少年・女性層の団員への参加促進の働きかけは、 行っているのか。	町	長
		(2) 自主防災組織と連携した、大規模災害に特化した団員について	_	
		①募集する人たちや訓練など、どのような組織や運営を考えているのか。 ②現在ある消防団とは、一線を画すのか。	町町	長長
		(3) 消防車を運転できない団員について ①準中型免許を取得するために、補助制度を導入する 考えはないか。	町	長
		(4) 自主防災組織と消防団との連携について	_	
		①自主防災組織との協力体制はできているのか。 ②町内一斉避難訓練での、これまでの消防団の取り組 みの内容は。	町	長 長
		③救助・救急においての要配慮者への配慮の訓練を行 うべきではないか。	町	長
		(5) 消防団の強化につながる、地域防災計画に基づいた 訓練について		
		①水防工法、避難などの水防訓練を、町独自で行うべきではないか。	町	長
		②地域防災計画における消防団の役割について、団員 への知識や技術の習得をもっと推進するべきでは ないか。	町	長

(通告順4) 質問者 田代 順二 議員

	毎田古五	順一 磯貝	毎田の七エ
	負问争垻	負問の要百	負問の相手
1	質問事項 新型コロナウイルス 感染症対策について	(1) 政府分科会の尾身会長は、高齢者にワクチンが行き渡るまでの間、政府に求める対策として、抗原定性検査キットを活用し、無症状者を含め積極的な検査を実施することをあげています。体調が悪いなどわずかでも症状のある人に短時間で結果が出る抗原定性検査を実施し、陽性であれば同じ職場全体にPCR検査を行うなどの手法を併用するなどの提言を行いよした。また、「ウイルス量が多くて他の人に二次感染を起こしやすいような人がいる。ここの人を我々はみつけたい」、「PCR検査よ的に拡大すべきだ」と話しました。西村大臣は、「抗原検査キット約800万個確保できるので、クラスターの多い高齢者施設、医療機関に従業者数に応じて5月を目途に配布を開始する予定でぜひ、活用していただいて」と話していただいで」と話していたがいる。方にできないがお尋ねします。また、町民の希望する誰もが検査を受けられるようにできないかお尋ねします。	質問の相手の用手の用手を関する。